

## 公益財団法人平塚市まちづくり財団第1回理事会議事録概要

平成29年5月9日午後2時、勤労会館2階中会議室において、第1回理事会を開催した。

出席理事 6人（理事総数7人）

鈴木喜明、石田有信、岩崎由紀子、杉山鎮夫、田中國義、丸山孜

出席監事 大曾根俊久、岩崎和子

議事録作成者 理事長 鈴木喜明

定刻になったので司会者総務施設課長は開会を宣し、本日の理事会は理事7人中6人及び監事の大曾根俊久、岩崎和子の出席を得ているので有効に成立した旨を告げ、理事会運営規程第6条第1項により鈴木喜明理事長が議長となり議案の審議に入った。

理事長は、本日の議題は、議案として「認第1号平成28年度事業報告書及び決算書の承認」、「議案第1号平成29年度収支補正予算及び資金収支補正予算（第1号）」、「議案第2号定時評議員会の開催」、「議案第3号丸山理事の利益相反取引承認の件」、「議案第4号岩崎理事の利益相反取引承認の件」、「議案第5号評議員選定委員会委員の選任」の6案件と報告事項として「丸山理事の利益相反取引に係る報告」、「第2次中期経営計画・第2次事業実施計画の見直し」及び「新事務所建設の進捗状況」の3案件である旨を告げ審議に入った。

### 認第1号平成28年度事業報告書及び決算書の承認

理事長は、認第1号平成28年度事業報告書及び決算書の承認について、認第1号別紙により平成28年度の事業報告並びに貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録等の内容を説明し、監事は、適正に処理しているとの監査報告をした。理事長が諮ったところ、認第1号平成28年度事業報告書・決算書について、出席理事全員一致で原案を承認した。

### 議案第1号平成29年度収支補正予算及び資金収支補正予算（第1号）

理事長は、議案第1号平成29年度収支補正予算及び資金収支補正予算（第1号）について、補正理由を平成28年度決算により繰越金が確定したことに伴い予備費を補正するとし、議案第1号別紙と資料によりその内容を説明した。理事長が諮ったところ、議案第1号平成29年度収支補正予算及び資金収支補正予算（第1号）について、出席理事全員一致で原案を可決決定した。

### 議案第2号定時評議員会の開催

理事長は、議案第2号定時評議員会の開催について、議案第2号により開催日時、議題等を説明した。理事長が諮ったところ、出席理事全員一致で原案を可決決定した。

### 議案3号丸山理事の利益相反取引承認の件

理事長は、当法人と丸山孜理事が代表となっている湘南ひらつか囲碁文化振興事業実行委員会及び湘南ひらつか囲碁まつり実行委員会との間で締結する各種囲碁大会及び囲碁まつりの運営に関する委託契約が利益相反行為となるため、この契約について承認を得たいとし、別紙資料により契約内容について説明した。理事長が諮ったところ、出席

理事全員一致で承認可決した。ただし、丸山孜理事は、特別利害関係を有するので、議決権を行使せず、定数にも算入しなかった。

#### 議案第4号岩崎理事の利益相反取引承認の件

理事長は、当法人と岩崎由紀子理事が代表となっている株式会社クリエイティブ・アーツとの間で締結する山田姉妹デビューコンサートの委託契約が利益相反行為となるため、この契約について承認を得たいとし、別紙資料により契約内容について説明した。理事長が諮ったところ、出席理事全員一致で承認可決した。ただし、岩崎由紀子理事は、特別利害関係を有するので、議決権を行使せず、定数にも算入しなかった。

#### 議案第5号評議員選定委員会委員の選任

理事長は、議案第5号評議員選定委員会委員の選任について、理由を事務員として評議員選定委員会委員に就任していた細野文夫委員の平成29年4月28日の辞任に伴い、評議員選定委員会運営規程に基づき、後任者を選任する必要があるとし、議案第5号により説明した。理事長が諮ったところ、出席理事全員一致で評議員選定委員会委員に下記の者を選任することを可決決定した。

評議員選定委員会委員

熊川泰成（事務局員）

#### 丸山理事の利益相反取引に係る報告

理事長は、平成28年9月15日の第3回理事会において承認された丸山孜理事の利益相反取引について事業が終了したことから、別紙資料により実施した内容等について報告した。

#### 第2次中期経営計画・第2次事業実施計画の見直し

理事長は、平成28年3月に策定した第2次中期経営計画・第2次事業実施計画について、平成28年度の事業が終了したことから見直しを行い、第2次事業実施計画について事業ごとに実績成果等を設けるとともに、平成29年度予算に基づき実施事業の内容や指標を一部変更すると別紙資料により報告した。理事からベルマーレのホームゲーム時の臨時売店の廃止理由について質問が出され、理事長は、当初はベルマーレの支援と市内の名産品のPRを兼ねて臨時売店を出していたが、最近のフードコートや他の売店等が充実してきていることや臨時売店の採算が取れないことなどから、当初の目的が達成していると思われるので、この事業を廃止したと説明した。監事から名産品のPRは、まちづくりという意味で公益財団法人として協力できるのではとの考えを踏まえると、採算面だけではない廃止した理由を説明できるようにしておく必要があるとの意見が出された。理事長は、廃止の説明について整理しておくとして説明した。

#### 新事務所建設の進捗状況

理事長は、新事務所建設について前回の理事会で報告した工程表に沿って順調に進んでおり、7月15日頃に建物の引渡しを受け、その後引越しを予定していると報告した。

以上をもって議案の審議を終了したので、議長は閉会を宣し午後3時40分閉会した。